

ごあいさつ



公益財団法人 日本テニス協会
会長

畔柳 信雄

公益財団法人日本テニス協会の実業団委員会が日本テニス界の普及の一翼を担って開催してまいりました「全国実業団対抗テニス大会－ビジネスパル・テニス－」は、今年で53回目を迎える事となり、3年ぶりに北海道にもどってまいりました。北海道テニス協会、旭川テニス協会の御尽力とともに旭川市のご協力により、旭川での2回目の開催が出来ますことは誠にご同慶に堪えません。

実業団の大会に於いて、団体戦の国内最高峰であります日本リーグでは、プロ選手を含む日本のトッププレーヤーや外国人選手の出場によってハイレベルな試合が繰り広げられています。ビジネスパル・テニスも同様に、実業団一般大会の団体戦の頂点として毎年、熱戦が繰り広げられております。今回の旭川大会も例年以上に盛り上がることを期待しております。

厳しい地域、地区予選を勝ち抜かれ、見事全国大会に出場された男子32チーム、女子20チームの皆様には、日頃の練習成果を遺憾なく発揮されて素晴らしいテニスプレーを繰り広げると同時に、試合以外の時には全国各地のお互いの情報交換などを行い、大いに友好関係を深めて頂きたいと思っております。

最後になりましたが、この厳しい情勢下でも企業スポーツの大事さをご理解頂いて選手を派遣頂いている各企業の皆様、本大会にご協賛頂いておりますブリヂストンスポーツ株式会社様、この大会を全国に報道頂く朝日新聞社様をはじめ、ご協力、ご支援を頂いております関係各位に心から感謝申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

ごあいさつ



北海道テニス協会
会長

長澤 茂嗣

第53回全国実業団対抗テニス大会「ビジネスパル・テニス」への出場誠にありがとうございます。今年は男女合わせて52チームが全国各地の予選を勝ち抜き、北海道第2の都市、旭川市で行われる全国大会への出場権を手に入れました。北海道テニス協会、担当する旭川テニス協会一同、心より歓迎いたします。選手の皆様は、社会人としてまたアマチュア選手としてスポーツに取り組み、忙しい仕事の中で厳しい練習を重ね、本大会の出場を勝ち取りました。試合では日頃の練習の成果を十分に発揮されると同時に、各チームとの交流をはかり、選手間同士の親睦も積極的に進めていただきたいと思っております。

8月末から9月にかけて北海道はテニスに最適な季節となります。高原を思わせる爽やかな風が、熱い戦いの中、皆様の最高のプレーを後押ししてくれるでしょう。

また、この季節は北海道の雄大な景色を堪能する絶好のタイミングです。

選手の皆様には、テニスと併せ、少し足を伸ばし北海道を楽しんでいただければ幸いです。

本大会の開催にあたりご尽力を頂いた関係者と、ご協力を頂きます協賛各社の皆様にご感謝を申し上げます、今大会の成功を祈念して、ご挨拶といたします。